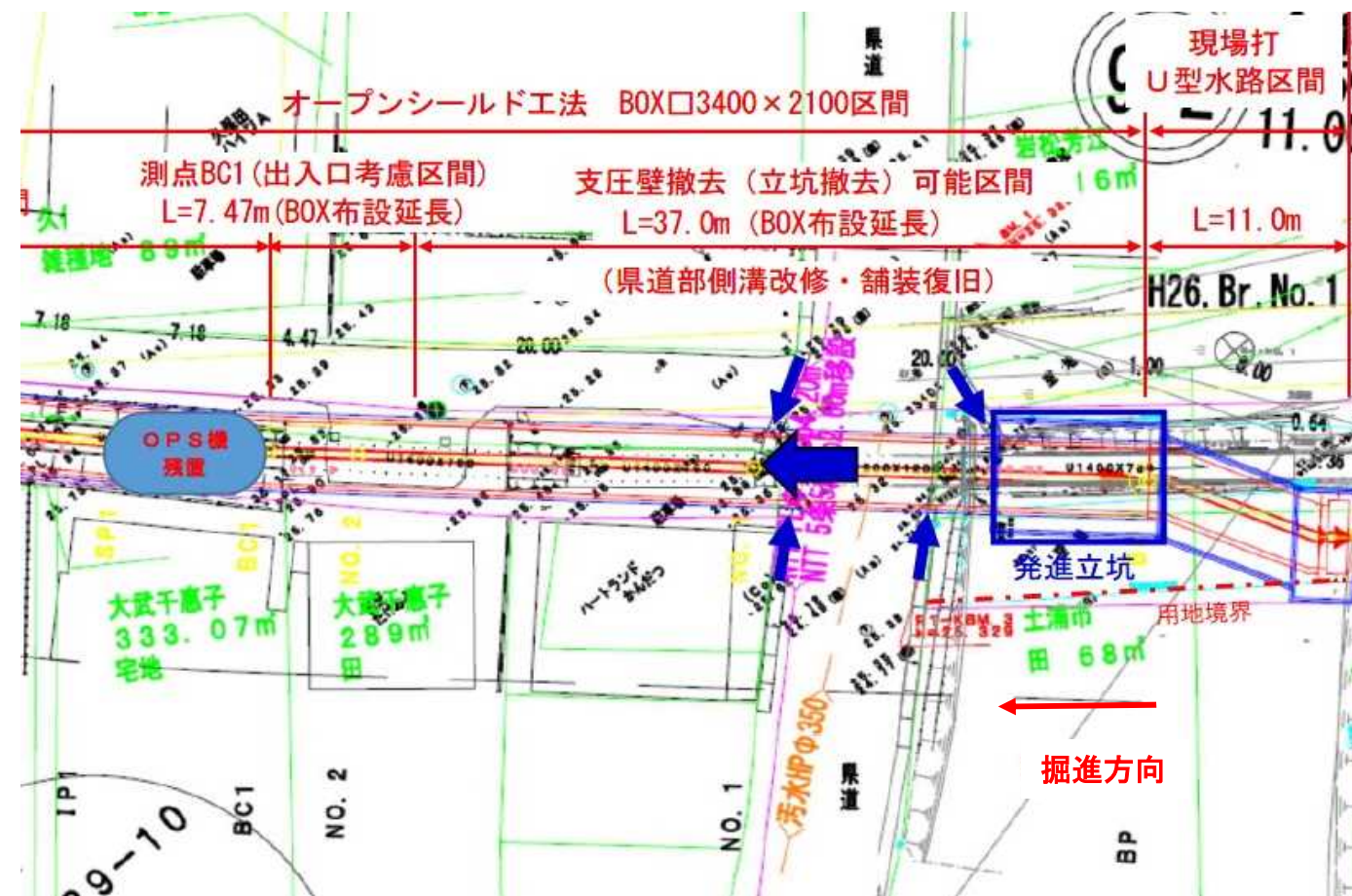


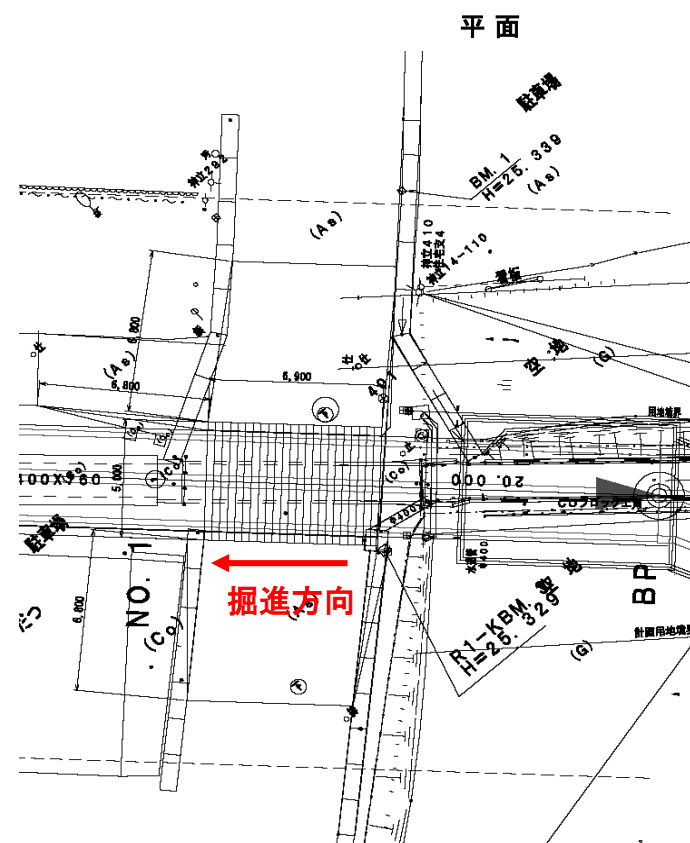
施 工 概 要

1. 工事件名	神立菅谷雨水幹線整備工事に伴う共同施工工事
2. 施工場所	茨城県土浦市神立地内
3. 発注者	NTTインフラネット
4. 工期	R4. 12～(1工区)
5. 施工業者	株式会社ミライトワン(1工区)
6. 敷設断面	□-3.4×2.1×1.0
7. 施工延長	L≒44.47m(1工区)
8. 土質	盛土、ローム、凝灰質砂
9. 地下水位	GL-1.11m
10. 施工タイプ	裏込注入タイプ(NOS I 型)
11. 摘要	住宅地、家屋近接、県道下水路改築 路面覆工併用(夜間通行止め、昼間交通開放) 多年度分割施工(シールド機地中残置)
12. 工事概要	本計画は、住宅地の狭隘な道路脇の水路を改修する工事です。 在来工法(鋼矢板土留め工法)では、夜間道路開放が出来ない期間があること及び引抜時の周辺地盤への影響が懸念され、また路線沿い住民の住宅出入りや歩行が困難となるため、通行規制や周辺住民への迷惑度が最小限で施工可能な「オープンシールド工法 裏込注入タイプ(NOS I 型)」で施工することとなりました。 県道横断部下のNTT埋設管との離隔が少ない中で施工しております。

全 体 平 面 図



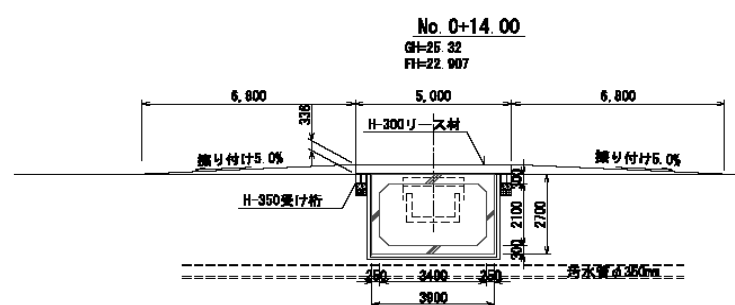
県 道 覆 工 図



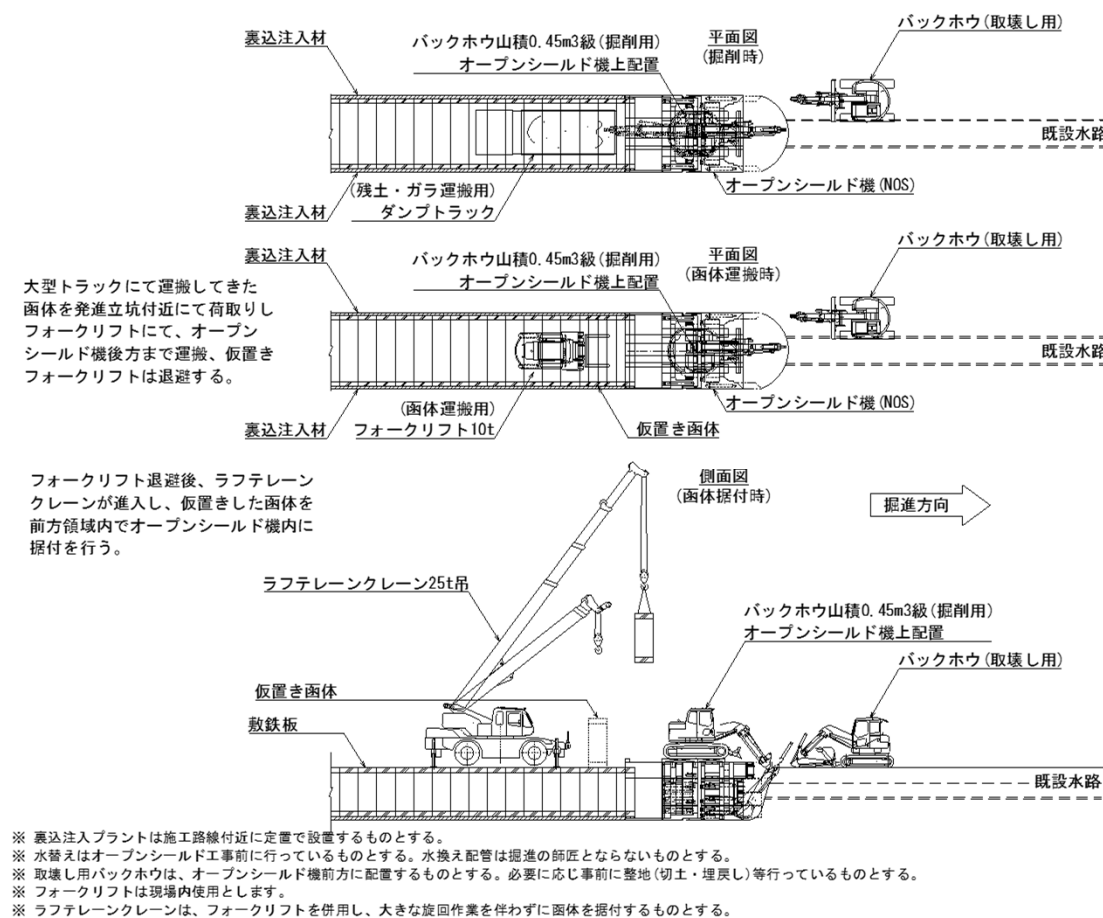
○作業手順

1. 地下埋設物移設後の作業である。
2. 覆工は、水路の道路横断前に設置する。
3. 覆工へのすり付けは、覆工と同時に行う。
4. オープンシールド工法の県道横断は、夜間通行止め、覆工を撤去して行う。
5. 昼間は覆工板下端より上の部材を一時撤去、オープンシールドマシンを残留して覆工を再設置、交通を解放する。
6. シールドマシンが完全に道路を横断するまでに
(道路幅8.0m+マシン長6.2m)÷日進量2.3m/日=7日
程度必要である。

県道横断部覆工断面図 S=1:100



施 工 状 況 図





△ 施工前状況 : 県道より横断部を見る



△ オープンシールド機 : 前景



△ 施工状況 : 全景



△ 施工状況 : シールド機組立



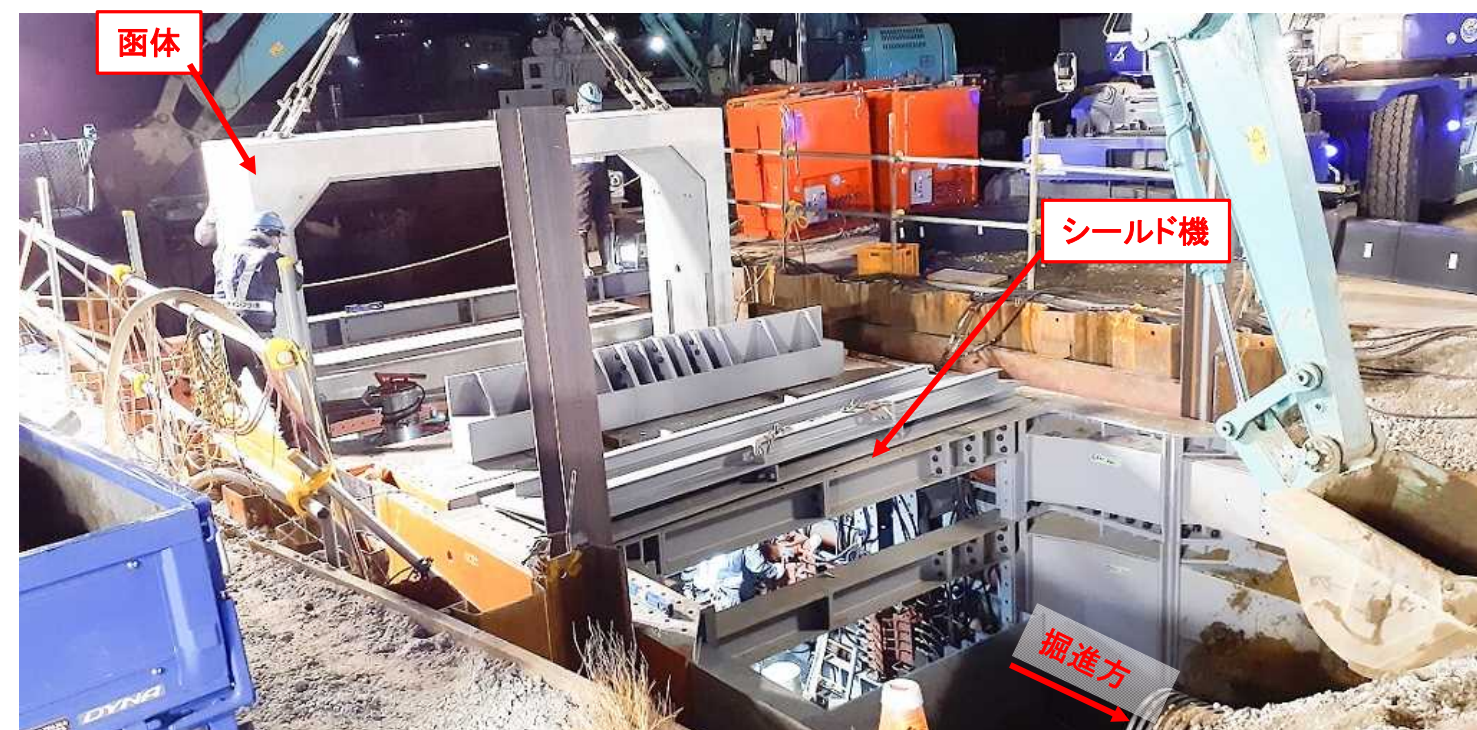
△ 施工状況 : シールド機組立



△ 施工休止時 : 県道路面覆工状況



△ ボックスカルバート : □-3.4×2.1×1.0



△ 施工状況 : ボックスカルバート吊り下ろし